



令和7年1月6日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和7年1月2日(木)午後10時頃、海上自衛隊は、宮古島(沖縄県)の北東約110kmの海域において、同海域を南進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「134」)及びソブレメンヌイ級ミサイル駆逐艦(艦番号「136」)を確認した。

その後、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を南進し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第46掃海隊所属「くろしま」(沖縄)、第1航空群所属「P-1」(鹿屋)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、警戒監視・情報収集を行った。

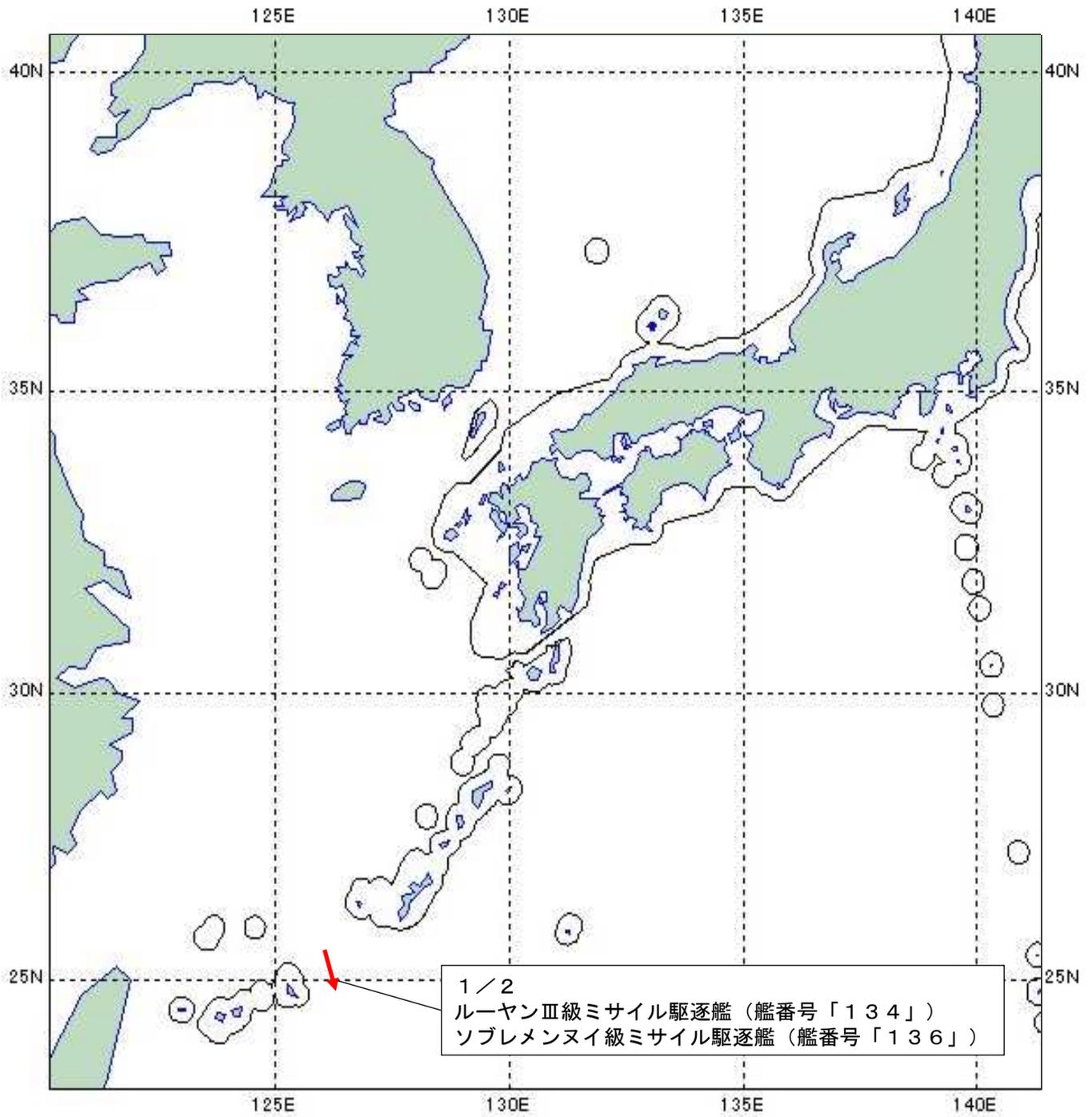
ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「134」）



ソブレメンヌイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「136」）



行動概要



→ : 中国海軍艦艇